



カケハシ・プロジェクト（米国）高校生招へい第3陣（長崎） （Basis Independent Brooklyn）の記録

1. プログラム概要

【目的】 ニューヨーク州ニューヨーク市の Basis Independent Brooklyn の高校生が来日し、ホームステイや学校交流、視察等を通じて日本文化や社会、歴史について理解を深めるとともに、学校交流では前年度にカケハシ・プロジェクトの米国派遣プログラムで交流した日本の高校2校を訪問し、相互交流を継続することで、日米の青少年同士の友情を深め、ネットワーク強化を図ることを主目的として実施しました。

【参加者】 米国ニューヨーク州ニューヨーク市の高校生及び引率者 計 10 名

【訪問地】 東京都、長崎県

【日程】

■ プレプログラム（オンライン事前学習）：

11 月 1 日（水曜日） 【来日前（渡航前）オリエンテーション】事業目的・ミッション、日程説明、渡航注意、新型コロナウイルス感染症対策等
来日までの指定期間 【動画視聴】講義「日本と国連」、日本理解講義（Web Japan より選択）

■ 招へいプログラム：

11 月 7 日（火曜日） 羽田空港より入国
【オリエンテーション】
11 月 8 日（水曜日） 【文化体験】藍染（和なり屋）
【視察】浅草
【視察】TEPIA 先端技術館
11 月 9 日（木曜日） 東京都から長崎県へ移動
【視察】出島
11 月 10 日（金曜日） 【学校交流】長崎県立長崎北陽台高等学校
【ホストファミリー対面式】
11 月 11 日（土曜日） 【ホームステイ】長崎県長崎市
（学校法人エスコラピオス学園海星高等学校生徒宅）
11 月 12 日（日曜日） 【ホストファミリー歓送会】
【視察】長崎原爆資料館
【ワークショップ】報告会準備（訪日成果のとりまとめ、帰国後の活動計画（アクション・プラン）の作成）
11 月 13 日（月曜日） 長崎県から東京都へ移動

【報告会】訪日成果・帰国後の活動計画発表

11月14日（火曜日） 羽田空港より出国

2. 記録写真

招へいプログラム

	
11月8日【文化体験】和なり屋で藍染体験	11月8日【視察】浅草
	
11月8日【視察】TEPIA 先端技術館	11月9日【視察】出島
	
11月10日【学校交流】長崎県立長崎北陽台高等学校	11月11日【ホームステイ】

	
11月12日【ホストファミリー歓送会】	11月12日【視察】長崎原爆資料館
	
11月13日【報告会】	11月13日【報告会】記念撮影

3. 参加者の感想（抜粋）

◆ 高校生

都内を巡り、様々な場所で日本文化に触れ、その魅力に満ちた経験を楽しむことができました。お寺でお祈りし、屋台の食べ物を頂き良い経験でした。特にイチゴ大福はお気に入りです。学校訪問で昨年度のカケハシ高校生派遣で出会った旧友に会い、また新たな友達もでき、主だった日本の授業にも参加でき大変嬉しく思います。ホストファミリーは大変よくしてくださり、家族のように接してくれたので居心地が良かったです。日本滞在中、数々の名所を訪れたことで、日本の歴史について深い理解を得ることができました。美味しい食べ物を味わいつつ、日本独特の文化に触れ、魅了されました。

◆ 高校生

私にとって学校交流とホームステイは、今回のプログラムのハイライトでした。日本とアメリカの文化の違いを実際に経験できたことを嬉しく思います。今回2つの学校を訪問する機会がありそれぞれの違いが興味深く、社会にどう影響を与えているがわかりました。また、すばらしいホストファミリーと過ごせたことに感謝します。日本の生活様式を学べ、ホストファミリーと深いつながりを持つことができました。多くの新たな友人も増え、いつか再会できることを望みます。

◆ 高校生

私は日本の生徒の団結力と、初めて訪問した私たちに歓迎の心を示してくれたことに感激しました。さらにホームステイを通して、日本の日々の生活様式が異なること、またアメリカに比べ

て大変便利な生活（交通手段やコンビニ、ごみ分別など）をしていることに魅了されました。

4. 受入れ側の感想（抜粋）

◆ 視察先

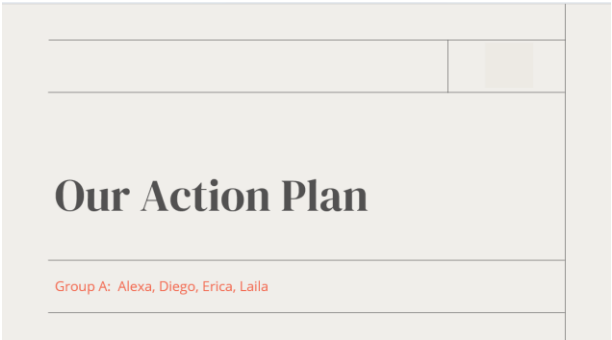
展示やプログラムなどの案内をしている際、真剣に話を聞いてくださり、様々なところで関心を持って体験してくださいました。積極的な姿勢がとても素敵だと感じました。

5. 参加者の対外発信（抜粋）

 A collage of photos from a trip to Nagasaki. It includes a street scene, a penguin at an aquarium, a jewelry store, and a family. Text overlays include 'nagasaki', 'we got to see penguins at the aquarium, make jewelry together, and go shopping for souvenirs!', and 'we got to connect with our host family and get to know them and their country better'.	 An Instagram post showing a group of students posing in a classroom. The caption reads: 'a_schoolgrowsinbrooklyn Part 2 of our KAKEHASHI Trip! Students visited Hokuyodai High School where they enjoyed giving presentations, learning about the Japanese school system, and building friendships. #kakehashi2023 #kakehashiproject #kakehashiproject2023'.
2023 年 11 月 12 日（Instagram） 昨夜ホストファミリーと過ごし、長崎の町を散策しました。水族館でペンギンにも会え、アクセサリー作りやお土産を買いました。ホストファミリーとの絆が深まり、日本のことをより深く理解することができました。	2023 年 11 月 12 日（Instagram） 長崎北陽台高等学校を訪問し、プレゼンテーションを楽しんでもらうとともに、日本の学校生活を学び、互いの友好関係を築きました。

6. 報告会での訪日成果とアクション・プラン発表

全2グループが発表（抜粋）

	
【訪日中の学び】 学校生活や授業体験で多くの違いを発見しました。ホームステイでは言葉の壁を乗り越え、すぐに仲良くなることができ、日本文化や他者への配慮などを学びました。 【日本文化・生活様式にかかる学び】 「もったいない」文化について 環境に視点を置き家庭生活の中で無駄をなくし、和紙を再利用したりしています。 日本人は資源や物の価値を大切にしています。日本の家庭や学校でもごみを少なくしようと注意を払って生活をしています。 【アクション・プラン】 ・学校のキャンパスで行われるワールドフェスティバルのブースで今回学んだ日本の文化・伝統などについての気づきを学校内のコミュニティや教師ならびに両親にも伝え、画像や実演を含めて展示します。 ・もったいない運動 長崎北陽台高等学校に触発され無駄をなくす考え方を構内で広め、日常で実践しエコクラブと協力して学生、教師、職員に広めていきます。	【訪日中の学び】 TEPIA の高度な技術を学び、社会が洗練されていると同時に街や道路にごみ一つ落ちていません。 長崎の原爆についての話は大変意味深いものでした。 【日本文化・生活様式にかかる学び】 ごみ箱が少なく街はきれいで、リサイクル率も米国に比べて高いです。 交流校では清掃時間があり、生徒全員できれいにしています。学校や社会ではごみがなく、清潔に対する意識が高いことに気づきました。 【アクション・プラン】 学校内の教室、トイレ、カフェテリアなどを生徒が清掃する活動を企画し積極的に参加できるよう働きかけます。11 月 21 日には学校があるレッドフック地域（ブルックリン西部にある港町）の清掃ボランティア活動を行います。そのために<u>昼食会場（ラウンジ）にある校内 TV</u>などでこの活動への参加を呼びかけ、環境問題の意識を高めたいと思っています。 学生新聞『<u>グリズリー</u>』で日本文化、環境問題などを取り上げ、SNS を通じて清掃活動の参加を促していきます。

実施団体名：一般財団法人日本国際協力センター（JICE）